



HIGH SCHOOL CULTURE CLUB FESTIVAL

高校生文化部フェス in HYOGO

2月1日(土)神戸ハーバーランド

2025年2月3日発行

・練習を始めた頃は、メンバーが揃わなかったり着がえが間に合わなかったりしたので、自分のことばかりにならずに周りを見て、リーダーでなくても自分ができることを探して積極的にサポートできる「for you」を目指していきなさいと思いました。3年生の先輩たちのように全員で協力して質の良いファッションショーを行えるように成果発表会で多くの学びを得たいです。

・リハーサルでは、みんなドタバタで着替えが間に合わなかったり、自分のことで精一杯なところもありました。その中で、みんなが一つになり助け合い、シーンに間に合わない人が出ずに本番を終えられたのは、近藤さんの呼びかけがあったからだと思います。みんなが自分のことで手一杯になっている時に、「〇〇ちゃん手伝ってあげて!」「リハ時この子間に合ってなかった」と言っていて、それを聞いてみんなまわりを見る余裕ができたと思います。また、みんなが片付けをしている中、ヘアメイクをしている人に、先輩が「今それをする時じゃないよ」「片づけはおわったの?」と呼びかけられていて、私なら言う勇気が出ないと思うけど、はっきり人に注意できるのがすごいなと思いました。



・今回ファッションショーで初めてリーダーをして分からないことだらけだったけど、経験のある2人がサポートとしてくれた事でファッションショーを無事に出来ました。インフルが流行ったことで当初の予定とは違うところが多くあったけど、全員が臨機応変に対応してくれたことで変更もうまくいきました。

・今回リーダーをしたことで普段から何事にも臨機応変に対応すること、視野を広げて周りを見ることが大切だと思いました。リーダーをする時があれば、今回の経験や反省を活かして良いファッションショーを作りたいし、これからのファッションショーではリーダーをサポートしていきたいです。

高校生ファッションデザインコンテスト“佳作”入賞おめでとうございます!▶▶▶2月1日



・いちから自分で衣装を作るのは初めてで想像以上に大変だったけど自分のデザイン画が形になっていくのが嬉しかったし楽しかったです!次からはもっとスムーズに効率よく作品を作れるようになりたいです

・この衣装を完成させることができたのは、先生方やクラスメイトの協力があったからです。衣装製作において大切なことはやはり縦や横の関係であると感じました。たとえ個々の制作であったとしても、私が今回助けてもらったように、思いやりや関心を持ち、クラス一体で協力しながら、これからの衣装製作に取り組みたいです。

・今回様々な高校の衣装を見て、みなさんとても丁寧に細かい作業をしていらっしやだったので、私も限られた時間の中で完成度をもっと高く、こだわりを持った衣装を製作していきたいです。そのためには、普段から細かくスピーディーな作業を心掛けたいと思います。



家庭クラブ会長を終えて・・・

家庭クラブ会長に決まってから、早や一年が経とうとしています。卒業を目前にし時の流れの速さに驚いています。

今年の家庭クラブ活動は定期的な活動に加え、9回のファッションショーなどたくさんの行事に追われる毎日でした。そんな怒涛の一年間を乗り越えられたのはだれかの一人の力ではなく、たくさんの人の協力があつたからこそできたと思います。

その結果、地域の方々からお褒めの言葉をいただいたり親子ソーイング教室では抽選待ちとなるほど楽しみにしていたたりと地域から生活情報科が認められていると感じることができました。

しかし、生活情報科全員の活動にはなっておらず、いつものメンバーで行っているのが現状です。会長として呼びかけ、全員を巻き込んで古民家アトリエや親子ソーイング教室の活動に取り組むことができなかったことを後悔し、反省しています。

今後、より生活情報科がレベルアップして成長していくためにも生活情報科に所属する全員が(自分たちが)生活情報科に興味を持って理解して積極的に行動することが大切だと思います。

今年度の行事も残すところ成果発表会のみとなりますが全員で協力して素晴らしい発表会になるよう頑張りましょう。1年間本当にありがとうございました。

徳平 心音

保育実習 ▶▶▶1月10日(金)

・実習に行く前は、みんな楽しんでくれるのか不安でしたが、子どもたちから寄ってきてくれて、不安もすぐなくなりました。自由遊びでは、前日に作っていた氷を見せてくれたり、おにごっこ、かくれんぼをしたのですが、園児の体力は無限だなと関心しました。自分たちが考えた出し物も、想像以上に盛り上がり良かったです。私たちは半日だけでしたが、毎日仕事としておられる保育士の先生方は、すごいと思いました。

・自己紹介の時に少し恥ずかしいという気持ちがあったので、もっと自分たちから楽しい雰囲気を作ればよかったと思いました。紙芝居では、自分たちの認識が曖昧で、呼びかけが子どもにも伝わりづらかったのが、園児たちの表情や反応を見ながら読めるくらい練習をしないとだめだったと反省しました。先生方のフォローもあって、無事に実習を終えることができましたが、もっと事前に確認をしっかりとすべきだと思いました。保育実習を終えて、実際に体験してみないとわからない学びがたくさんありました。



梅吉亭一日シェフ▶▶▶1月24日(金)

・予想以上にお客様が来てくださり、とても嬉しかったです。
・前回の梅吉亭の時より、担当したデザートプレートを作りをもつて献立を考え、調理することができました。



古民家アトリエプロジェクト

3年生最後のアトリエでした。
1年生の頃からほぼ毎回参加してきた藤原さん・徳平さん…お疲れ様でした。少しずつ地域の輪が広がって、お礼の言葉や差し入れしていただいたり、みんなのやさしさが伝わっています。ありがとうございました。

▶▶▶1月11日(土)



絵本コンクール表彰式 ▶▶▶1月26日(日)

姫路こどもの館

読むだけではなく手や耳を使って楽しめる絵本にしたかったので、パーツの中に磁石を入れたり、鈴を入れて工夫しました。フェルトの色使いを、主人公の心情が背景に表れるように配色を考えたところが難しかったです。

登場する食べ物が、小さい子どもでもわかる食べ物で、身近に感じられるところが良かったと評価していただきました。この経験を活かしてこれから保育に関する勉強を頑張っていきたいです。

小林 萌衣



優秀賞 小林 萌衣
佳作 植村 惟・金高愛歌
金川 菜月

西脇市レシピコンテスト入賞

2年 近藤莉湖・東田妃佳利・前田さくら

2/15 最終審査頑張ってください!